

H28年度（1年目）の成果目標

ICT ツール作成と授業モデルづくり

- ・役割毎に必要な ICT ツールの作成、蓄積
- ・事前学習→喫茶→事後学習を通じた課題解決的な授業の流れの検討
- ・事後学習における振り返りツールの整備 ・レジアプリの開発（android 版）と校内での活用

		Goal1 『すべての生徒の活躍でき』『キャリア発達を促す』喫茶サービスの授業モデル構築		Goal2
		① 個々の実態に合わせた役割と支援の明確化	② 主体的な役割遂行を実現するためのタブレットPCによるデジタル化された支援ツールの整備・管理	③ 課題解決的な学習と個々のタスク管理
H28.4月	研究の目的、2年後の成果目標、評価方法、普及方法等の検討、研究会メンバーとの調整			
		・喫茶支援アプリ開発（これまでのアプリからオーダー後も含めた接客全ての手順を補完できるように改良）		・レジアプリの開発（Android版） ・レジアプリを動作させるための構成情報機器の簡素化
H28.9月	第1回研究協議会（財団及びアドバイザー訪問）：研究概要に関する評価、検討→研究概要の修正			
	・サービス班、縫製班の実態把握と役割と支援の明確化	☆喫茶の流れ動画 ☆パリスタ業務の手順表	→事後学習の課題解決的な授業の流れの確立と、「振り返りツール（プリント等）」の検討	・レジアプリの開発（I-OS版）
11月	実践：11月営業日 事前学習→Goodjob 喫茶（縫製班参加）→事後学習			
	第2回研究協議会（研究メンバー参加）：研究概要に関する共通理解、喫茶参観 ■研究の成果目標、研究計画、評価方法の再検討・研究概要の再構成			
	・調理班生徒：個々の実態把握と役割と支援の明確化、共通理解	☆ケーキカットの方法動画 ☆食器の洗い方・拭き方動画 (1)~②接客支援アプリの完全ナビゲーション化への改良完成 ・支援ツールの蓄積方法（活用するアプリ）の検討	・事前事後学習において全員で話し合いを共有しやすいICT環境の整備（プロジェクター）	・バーコードを活用したレジアプリの開発（Android版） ・レジアプリの完成（Android版）（バーコードを活用）
12月	実践：12月営業日 事前学習→Goodjob 喫茶（調理班参加）→事後学習※研究協議			
	研究成果の中間評価（調理班生徒1事例）			・事前学習におけるバーコードを活用したレジアプリの試用
	第3回研究協議会（財団及びアドバイザーのみ）：事後学習の授業参観、9月~12月分活動報告			
H29.1月	・縫製班の実態の再評価と役割と支援の見直し	☆レジの接客手順動画 ☆セッティング等事前準備方法		
	1月営業日 事前学習→Goodjob 喫茶（縫製班参加）→事後学習			
2月	・3年生生徒の実態の再評価と役割と支援の検討			・福祉サービス事業所へのICT研修会におけるレジアプリの説明・普及活動 ・他の作業班におけるバーコードを活用したレジアプリの活用（2/19 校外製品販売活動にて）
	研究成果の1年間の評価（1事例（サービス班）の評価）			
3月	3月営業日 事前学習→Goodjob 喫茶（3年生参加）→事後学習			
	第4回研究協議会（研究メンバー参加）：喫茶営業を参観、1年間の研究成果と課題と来年度スケジュール確認			
		・不足する支援ツールの再検討・作成 ・タブレットPCによる支援ツールの管理方法の検討	・生徒自己評価用チェック項目検討、作成 ・お客様アンケート作成	・郡上市社会福祉協議会の福祉サービス事業所①でのレジアプリ活用に向けた整備

